

今年の仕事 [令和2年度版]

武蔵村山市の家計簿



50th ANNIVERSARY

令和2年11月3日は、市制施行50年の大きな節目です。

[50周年テーマ]

～みんなで未来をつむぐまち～

武蔵村山市

(表紙裏面余白)

はじめに

「今年の仕事 武蔵村山市の家計簿」の発行については、平成23年度から市民のかたに、市の財政やまちづくりについて関心を深めていただくために、その年度に市として取り組む仕事をまとめています。予算書とは違い、具体的な場所や事業の様子の写真等を入力して、事業の内容、経費の内訳及び担当部署を記載しています。市民の期待に応える施策を推進するため、費用対効果、創意工夫の視点を持ち、市職員としての意識改革を徹底し、行政評価の結果等を施策に反映することにより、市民の視点に立った効果的かつ効率的なサービスを提供することを基本として編成しています。

令和2年度の予算編成に当たっては、「第四次長期総合計画」を基本として、本市のあるべき将来都市像の実現に向けた中長期的な展望に立ったまちづくりを進めるため、国及び東京都の施策の方向性や予算の動向等を的確に把握し、市税等の自主財源の積極的な確保に努めました。

令和2年1月に我が国最初の新型コロナウイルス感染者が確認され、その後全国的に感染が広がっていったことから、政府は、感染拡大防止策として4月7日に1都1府5県を対象に緊急事態宣言を発令し、同月16日にはこれを全国に拡大しました。緊急事態宣言の下では、経済活動が抑制されたことから、経済は極めて厳しい状況となりました。

本市におきましても4月上旬に新型コロナウイルスの感染者が確認され、感染が拡大することで市民生活に多大な影響がでています。また、市主催の様々な事業が中止になるなど市政運営にも影響が出ています。

市では、新型コロナウイルスに速やかに対応するため、特別定額給付金の支給に関する予算など市民の皆様が安心・安全に過ごすことができる施策を推進するため、5月から9月まで計5回の補正予算を編成してきました。

今年度の家計簿は、こうした補正予算の内容を含めて作成しました。市民の皆様には、この家計簿を御覧いただき、本市の新型コロナウイルスへの取組、また市の財政やまちづくりについて関心を深めていただければ幸いです。

《 目 次 》

新型コロナウイルス感染対策に関する主な事業 …… 1～7

武蔵村山市の家計簿について …… 8～14

1 市民が自ら考え行動するまちづくり

地域コミュニティ …… 15

交流 …… 15

市民参加と協働 …… 15

2 安心していきいきと暮らせるまちづくり

防災対策 …… 16

消防体制 …… 16～17

交通安全 …… 17

防犯対策 …… 17

健康づくり …… 18

スポーツ・レクリエーション …… 18

医療・救急 …… 19

社会保障制度 …… 19

高齢者福祉 …… 20

障害者福祉 …… 20

子ども・子育て支援 …… 21～23

生活支援 …… 23

地域福祉 …… 23

3 誰もが自分らしく成長できるまちづくり

男女共同参画 …… 24

学校教育 …… 24～25

生涯学習 …… 25

4 快適で暮らしやすいまちづくり

モノレール・地域交通 …… 26

道路 …… 27

公園・緑地 …… 28

下水道 …… 28

都市づくり …… 29

廃棄物処理とリサイクル …… 30

地球温暖化対策 …… 30

5 地域の資源を生かした特色あるまちづくり

農業 …… 31

商・工業 …… 31～32

観光 …… 33

6 計画の推進に向けて

行政運営 …… 34

広域行政 …… 34

7 ②実施計画事業以外の事業

・ ヘルプバンドナ作製事業 …… 35

・ 子ども食堂推進事業 …… 35

・ 民間保育所等運営費補助事業 …… 35

・ 3歳児健診視力検査精度向上事業 …… 35

・ (仮称) 産業振興ビジョン策定事業 …… 35

・ 私立幼稚園等園児保護者負担軽減補助事業 …… 35

8 令和2年度予算について …… 36～41

令和2年度の補正予算に計上した新型コロナウイルス感染対策に関する主な事業

9月の第3回市議会定例会までに可決された補正予算（歳出）のうち新型コロナウイルス感染対策に関するものを記載しています。なお、第1号補正予算は新型コロナウイルス感染対策に関する補正がなかったため記載していません。

1 補正予算（第2号）の概要

※事業名【担当課】、補正予算額、事業内容を記載、以下同じ

(1) 特別定額給付金給付事業【特別定額給付金室】 73億1,311万4千円

基準日（令和2年4月27日）において住民基本台帳に記載されている市民一人当たり10万円を給付します。

(2) 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業【子ども青少年課】 1億1,093万8千円

児童手当（本則給付）を受給する世帯に対象児童一人当たり1万円を給付します。

2 補正予算（第3号）の概要

(1) 都知事選挙時における新型コロナウイルス感染症対策【選挙管理委員会】 107万8千円

マスク、手指消毒用アルコール等の衛生資材等を購入します。

(2) 保育施設等の新型コロナウイルス感染症対策【子ども青少年課】 900万円

マスク、手指消毒用アルコール等の衛生資材を購入し、市内保育施設及び幼稚園に配布します。

(3) 認証保育所利用者負担額支援事業【子ども青少年課】 240万円

認証保育所への登園自粛等に伴い、利用者負担額を軽減する施設に対して補助金を交付します。

(4) 出産・子育て応援事業【子ども子育て支援課】 1,159万5千円

- ・国から支給されるマスクについて、妊婦へ配布します。
- ・育児パッケージ（子ども商品券）について、妊婦へ配布します。

(5) ICT教育推進事業【教育総務課】 6,407万4千円

通信環境が整っていない家庭に対して、モバイルルーター及びモバイル端末を貸与等します。

3 補正予算（第4号）の概要

(1) 子育て世帯臨時支援事業【子ども青少年課】 6,057万6千円

国の「特別定額給付金」の給付対象とならない令和2年4月28日から令和3年3月31日までに生まれた子どもを対象として、1人につき10万円の臨時支援給付金を支給します。

(2) 出産・子育て応援事業【子ども子育て支援課】 161万3千円

令和2年4月1日以降に出産した産婦に対し、育児パッケージ（こども商品券）を配布します。（東京都補助事業の対象者以外の方）

(3) 学校給食費補助事業【学校給食課】 7,638万2千円

市内小・中学校に在籍する児童・生徒の保護者の経済的な負担軽減を図るため、学校給食費を3か月間、全額補助します。 ※第5号補正で追加負担軽減、7頁(14)を参照

(4) 事業者緊急支援事業【産業観光課】 7,892万7千円

セーフティネット保証等により、金融機関から融資を受けた法人又は個人事業主に対し、事業者応援給付金を支給します。（法人10万円、個人事業主5万円）

(5) 介護・障害福祉サービス事業者緊急支援事業【高齢福祉課・障害福祉課】 2,375万円

市内の介護サービス事業者及び障害福祉サービス事業者に対し、緊急支援事業給付金を支給します。（1事業者につき25万円（2か所以上でのサービス提供事業者は50万円）

(6) プレミアム付商品券発行事業【産業観光課】 1億2,623万4千円

市内事業者の支援及び消費喚起のため、武蔵村山市プレミアム付商品券（2万6千冊）を発行します。（全店共通券（A券）及び地元応援券（B券）を組み合わせた1冊1万3千円分の商品券を1万円で販売） ※第5号補正で追加発行、4頁(9)を参照

(7) 自動通話録音機貸与事業【防災安全課】 31万9千円

各種給付金等に関連した特殊詐欺が増加していることから、自動通話録音機の貸与台数を50台追加します。（当初予算と合わせて100台を貸与）

(第4号) つづき

(8) 避難所における感染症対策【防災安全課】	2,293万5千円
マスクや非接触体温計、手指消毒剤、段ボール間仕切り等の避難所用感染症対策物資を購入・備蓄します。	
(9) 特定保健指導への遠隔面接の導入【保険年金課】	30万8千円
遠隔面接に使用するタブレット端末（5台）を購入します。	
(10) マスク等の感染症対策用衛生資材の備蓄拡充等【健康推進課】	684万9千円
・マスクの備蓄数を拡充します。 ・新たな感染症対策用衛生資材（フェイスシールド）を購入・備蓄します。	

4 補正予算（第5号）の概要

(1) 足踏み式消毒液スタンド整備事業【総務契約課】【教育総務課】	316万8千円
市庁舎をはじめとする各公共施設（小・中学校を含む。）に足踏み式消毒液スタンド（全180台）を整備します。	
(2) 庁用自動車用啓発表示板作製事業【総務契約課】	36万3千円
「新しい生活様式」等を啓発するため、庁用自動車に貼付するマグネット式の啓発表示板を作製します。	
(3) 市庁舎水栓取替事業【総務契約課】	42万4千円
新型コロナウイルス感染予防のため、市庁舎内の洗面台の水栓を自動水栓又はレバー式水栓に取り替えます。	
(4) 子ども食堂運営事業者緊急支援事業【子ども子育て支援課】	30万円
寄附金を活用し、市内3か所で運営されている子ども食堂に対して、1か所につき10万円の緊急支援事業給付金を支給します。	

(第5号) つづき

(5) 保育所等従事者特別給付金給付事業【子ども青少年課】 959万4千円

新型コロナウイルス感染症防止対策を講じつつ、保育、教育の提供を継続した認可保育所、認証保育所及び幼稚園の業務に従事した職員1人につき1万円の特別給付金の支給に対して、施設へ補助金を交付します。

(6) ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業【子ども青少年課】 1億3,985万9千円

ひとり親世帯を支援するため、児童扶養手当受給世帯等に1世帯5万円（第2子以降1人につき3万円）、収入が減少した児童扶養手当受給世帯等に1世帯5万円の臨時特別給付金を支給します。

(7) 特定不妊治療助成事業【子ども子育て支援課】 150万円

新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少等により、特定不妊治療を受けている夫婦が、延期等をすることなく治療を継続できる一助として、令和2年度中に治療を終了した方又は治療を開始した方に対する特定不妊治療に係る医療費の助成額の上限を3万円から6万円に引き上げます。

(8) 乳幼児健康診査等事業【子ども子育て支援課】 1,218万2千円

新型コロナウイルス感染症が再拡大した場合に備えて、密閉空間、密集場所、密接場面を避けるために乳幼児健康診査等を集団検診から医療機関における個別健診へ切り替える場合の事業費を計上します。

(9) プレミアム付商品券発行事業【産業観光課】 1億76万4千円

一般会計補正予算（第4号）で計上した事業費を増額し、1世帯当たり2冊分（2万6千円分の商品券を2万円で販売（プレミアム率30%））のプレミアム付商品券を発行します（本補正前は1世帯当たり1冊分）。

(10) 事業者相談支援事業【産業観光課】 87万2千円

武蔵村山市商工会が実施する「新型コロナウイルス感染症対策支援緊急相談窓口」の運営に要する経費に対して、補助金を交付します。相談窓口では中小企業診断士及び社会保険労務士の専門家が対応します。

(第5号) つづき

(11) 地域ブランド認証事業者緊急支援事業【産業観光課】 105万円

武蔵村山地域ブランド（村山かてうどん、武蔵村山産の東京狭山茶など）を今後とも維持・継承するとともに、認証を受けた事業者を支援するため、1事業者5万円の給付金を支給します。

(12) 地元商店緊急応援事業【産業観光課】 61万2千円

地元商店が加盟する武蔵村山MMスタンプ協同組合等に対し、特典ポイントを付与する等の取組に対して、補助金を交付します。

(13) 無料自動音声応答サービス周知用マグネット作製事業【防災安全課】 251万7千円

防災行政無線の放送内容が聞き取りにくい方に対して、その内容を確実に伝えるため、最新の放送内容を電話で確認できる無料自動音声応答サービスの電話番号を周知するためのマグネットを作成し、全世帯に配布します。

(14) 小・中学校ハンディ型A Iサーマルカメラ配備事業【教育総務課】 675万2千円

カメラの前を通過するだけで検温できるハンディ型A Iサーマルカメラを全小・中学校に配備します。

(15) 小・中学校水栓取替事業【教育総務課】 3,358万6千円

新型コロナウイルス感染予防のため、児童・生徒が使用する小・中学校の水栓を自動水栓又はレバー水栓に取り替えます。

(16) 修学旅行取消料補助事業【教育指導課】 411万6千円

新型コロナウイルス感染症の影響により修学旅行が中止となった場合に、保護者の負担軽減を図るため、旅行会社へ支払うキャンセル料を補助します。

その後、修学旅行の中止が決定したことから、第6号補正予算で保護者負担が発生しないよう差額のキャンセル料を補助しました。（第6号補正予算額 63万5千円）

5 補正予算（第6号）の概要

(1) 市ホームページ自動翻訳【秘書広報課】 7万3千円

新型コロナウイルス感染症の影響により、市ホームページからの情報を得る市民が多くなっていることから、自動翻訳機能に「ベトナム語」を追加します。

(2) 各公共施設水栓改修事業【関係各課】 449万7千円

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各公共施設の水栓をレバー式に改修します。

(3) 会議録作成支援システムの導入【行政経営課】 896万9千円

「新しい生活様式」を踏まえた会議運営と会議の増加による業務負担の増加に対応するため、会議録作成支援システムを導入します。

(4) 出張所感染防止対策事業【市民課】 31万1千円

新型コロナウイルス感染対策として、緑が丘出張所に網戸を設置します。

(5) 敬老金贈呈事業【高齢福祉課】 68万1千円

従来手渡ししていた敬老金について、新型コロナウイルス感染対策として、現金書留で送ります。

(6) 障害者就労継続支援整備補助【障害福祉課】 100万円

障害者就労支援センター「とらい」におけるオンライン面談等を行うための環境を整備するため、補助金を交付します。

(7) 保健相談センター感染症対策防止器具購入事業【健康推進課】 68万2千円

保健相談センターに新型コロナウイルス感染対策としてA Iサーマルカメラを設置します。

(第6号) つづき

- (8) 認可保育所等新型コロナウイルス感染拡大防止対策補助【子ども青少年課】 1,500万円

市内の認可保育所等（幼稚園型一時預かり事業を実施している幼稚園を含む。）に対して、新型コロナウイルス感染拡大防止に資する衛生用品や備品の購入費等に対する補助金を交付します。

- (9) 新型コロナウイルス感染症緊急相談窓口設置補助【産業観光課】 115万2千円

武蔵村山市商工会が実施している「新型コロナウイルス感染症緊急相談窓口」の設置期間を、令和2年12月まで延長します。

- (10) 市内循環バス運行経費補助【交通企画・モノレール推進課】 2,500万円

市内循環バス内の密集、密接を避けるため、通常運行を維持するための補助金を増額します。

- (11) 児童・生徒一人1台のタブレット端末等の整備【教育総務課】 3億6,410万8千円

国のGIGAスクール構想に基づき、児童・生徒一人に1台のタブレット端末及び各小・中学校に遠隔学習用のカメラ、マイクを購入します。

- (12) Web会議システムの導入【教育指導課】 878万7千円

「新しい生活様式」を踏まえた会議運営と教職員の働き方改革を実現するため、Web会議システムを導入します。

- (13) 学校再開に伴う感染症対策【教育総務課】 6,466万円

全小・中学校における学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る消耗品及び備品を購入します。

- (14) 学校給食費負担事業【学校給食課】 9,041万1千円

市内の小・中学校に在籍する児童・生徒の保護者の負担軽減を図るため、学校給食費の軽減策の実施期間を令和2年12月まで延長します。

武蔵村山市の家計簿について

本市は、将来都市像「人と緑が織りなす 夢ひろがる やさしいまち むさしむらやま」の実現に向けて、平成23年3月に策定した第四次長期総合計画（前期基本計画）に続き、基本構想の目標年度である令和2年度までの行政運営の目標や基本的な方針、主要施策等を明らかにした後期基本計画を策定しました。

この「武蔵村山市の家計簿」では、令和2年度予算に反映させた「第四次長期総合計画」事業について、予算書とは違い、具体的な場所や事業の様子の写真等を挿入し、事業の内容、経費の内訳及び担当部署を記載してお知らせいたします。

各事業経費ごとに「財源内訳」表記し、どの財源によって事業が実施されているか把握できるようにしました。

【市】市税や市の貯金である基金

【国】国からの補助金

【都】東京都からの補助金

【借入金】市が事業の資金を調達するために借入れ(起債)を行ったもの

【その他】財団法人などの助成金

施策の体系

まちづくりの理念

- 地域が一体になって人を育み、守る、思いやりのあるまちづくり
- 恵まれた自然環境と都心近郊の利便性が感じられる、快適で暮らしやすいまちづくり
- 自然や文化、産業を生かし、地域の特性を生かした個性あるまちづくり
- 市民、事業者と市が協働し、みんなで考え、行動するまちづくり

将来都市像

人と緑が織りなす 夢ひろがる やさしいまち むさしむらやま

実現するための施策

1 市民が自ら考え行動するまちづくり

自治会や市民活動団体等の地域コミュニティ活動の活性化を推進するなど、市民一人一人が自分の役割を考え、行動できるまちづくりを進めていきます。

コミュニティ

1 地域コミュニティ

- (1) コミュニティ活動の支援
- (2) コミュニティ施設の整備・充実

2 交流

- (1) 市民相互の交流の促進
- (2) 国際交流の推進

パートナーシップ

1 情報共有

- (1) 広報・広聴活動の充実
- (2) 情報公開等の推進

2 市民参加と協働

- (1) 市民参加の機会の拡充
- (2) 市民と市の協働体制の整備
- (3) 地域連携の推進

2 安心していきいきと暮らせるまちづくり

生活基盤の強化、危機管理体制・医療・福祉の充実などにより、市民が安心して暮らすことのできるまちづくりを進めていきます。

安全・安心

1 防災対策

- (1) 防災対策の充実・強化
- (2) 防災まちづくりの推進
- (3) 防災意識の高揚
- (4) 治水事業の推進

2 消防体制

- (1) 火災の未然防止
- (2) 消防体制の充実

3 交通安全

- (1) 交通安全思想の普及啓発
- (2) 交通安全施設・環境の整備
- (3) 被害者の救済

4 防犯対策

- (1) 地域防犯活動の推進
- (2) 防犯環境の整備

健康・医療

1 健康づくり

- (1) 保健事業の充実
- (2) 健康づくり意識の高揚
- (3) 健康づくり事業の充実
- (4) 食育の推進
- (5) 心の健康づくり

2 スポーツ・レクリエーション

- (1) スポーツ・レクリエーション活動の充実
- (2) スポーツ・レクリエーション施設の整備

3 医療・救急

- (1) 地域医療体制の整備
- (2) 救急情報の活用
- (3) 救急体制の充実
- (4) 感染症予防対策の充実

4 社会保障制度

- (1) 国民健康保険
- (2) 後期高齢者医療制度
- (3) 国民年金

福祉

1 高齢者福祉

- (1) 介護保険サービスの充実
- (2) 高齢者福祉サービスの充実
- (3) 社会参加と就労促進

2 障害者福祉

- (1) 日常生活のための支援
- (2) 自立した社会生活のための支援
- (3) 社会的適応能力の養成
- (4) 社会参加と交流の促進

3 子ども・子育て支援

- (1) 子育て家庭の支援
- (2) 幼児教育の充実
- (3) 家庭教育の充実
- (4) 子どもの居場所の確保
- (5) ひとり親家庭の支援

4 生活支援

- (1) 生活保護の適正な実施
- (2) 生活保護費（医療扶助）の抑制
- (3) 相談体制の充実
- (4) 自立支援の充実
- (5) 子どもの貧困対策の推進

5 地域福祉

- (1) 地域ぐるみの福祉の推進
- (2) 相談体制の充実
- (3) 権利擁護体制の推進
- (4) 福祉のまちづくりの推進
- (5) 支援のための制度の周知等

暮らし

1 消費生活

- (1) 相談・情報提供活動の充実
- (2) 消費者意識の啓発
- (3) 多重債務者への支援

2 雇用

- (1) 雇用の促進
- (2) 就労のための学習機会の充実
- (3) 勤労者福祉の充実

3 誰もが自分らしく成長できるまちづくり

互いの人権を尊重し、豊かな心を持ち、個性を発揮する地域社会づくりを進めるとともに、自己の充実と生活の向上に向けた教育・学習機会の充実に努めます。

人権

1 人権・平和

- (1) 人権意識の高揚
- (2) 人権相談の充実
- (3) 権利擁護機関との連携強化
- (4) 平和意識の醸成

2 男女共同参画

- (1) 男女平等意識の形成
- (2) 男女共同参画の推進
- (3) 女性の自立支援と働きやすい環境づくり
- (4) 女性の健康と母性の保護

教育

1 学校教育

- (1) 教育環境の整備
- (2) 社会の変化に対応した教育の推進
- (3) 教育施設・設備の充実

2 生涯学習

- (1) 学習情報・学習機会の充実
- (2) 推進体制の充実
- (3) 生涯学習施設・設備の整備

3 青少年健全育成

- (1) 青少年の健全育成

4 快適で暮らしやすいまちづくり

安心して住み続けることができるよう、生活環境が整備された、快適で暮らしやすいまちづくりを進めていきます。

都市基盤

1 モノレール・地域交通

- (1) 多摩都市モノレール延伸の促進
- (2) 地域交通の充実

2 道路

- (1) 幹線道路等の整備
- (2) 生活道路の整備
- (3) 道路環境の整備

3 公園・緑地

- (1) 公園・緑地の整備及び維持管理
- (2) 市民・事業者との協働

4 住宅・宅地

- (1) 宅地の整備
- (2) 公的住宅の整備
- (3) 住環境の整備

5 下水道

- (1) 下水道整備の推進
- (2) 水洗化の完全普及
- (3) 経営の安定化

6 都市づくり

- (1) 新青梅街道沿道まちづくり
- (2) 都市核・サブ核の整備
- (3) 地域のまちづくり
- (4) 適正な土地利用の推進

環境

1 廃棄物処理とリサイクル

- (1) ごみの減量化とリサイクル
- (2) し尿処理

2 自然環境

- (1) 狭山丘陵を中心としたみどりの保全

3 地球温暖化対策

- (1) 地球温暖化の防止

4 公害対策・環境美化

- (1) 水辺環境の保全
- (2) 生活環境の保全
- (3) 清潔で美しい環境づくり

5 地域の資源を生かした特色あるまちづくり

景観や歴史・文化といった地域の資源を生かした産業や観光の振興を図り、特色あるまちづくりを展開していきます。

産業

1 農業

- (1) 農地の保全と生産基盤の整備
- (2) 魅力ある農業経営の推進
- (3) 時代のニーズに対応する農業の創造

2 商・工業

- (1) 中小企業の体質強化
- (2) 商業の振興
- (3) 工業の振興

3 観光

- (1) 観光まちづくりの推進
- (2) 観光情報の発信

景観

1 都市景観

- (1) 魅力あるまちなみ景観の形成

2 水とみどりのネットワーク

- (1) 歩道・自転車道の整備
- (2) 水辺空間の緑化

文化

1 市民文化

- (1) 芸術・文化の振興
- (2) 芸術・文化施設の整備

2 伝統文化・文化財

- (1) 文化財の調査・研究
- (2) 文化財の保護・活用
- (3) 歴史民俗資料館の整備・充実

6 計画の推進に向けて

効率的、効果的な行財政運営に努めます。

1 行政運営

- (1) 地方分権への対応
- (2) 計画行政の推進
- (3) 機能的な組織の形成
- (4) 人事管理の適正化
- (5) 職員の資質向上
- (6) 施策等の評価
- (7) ファシリティマネジメント等の推進
- (8) 民間活用の推進
- (9) 電子自治体の推進

2 財政運営

- (1) 適正な財政運営
- (2) 財政基盤の充実

3 広域行政

- (1) 一部事務組合の運営体制の強化等
- (2) 近隣自治体との連携

1 市民が自ら考え行動するまちづくり

地域コミュニティ

◇地域コミュニティ活性化事業・職員地域担当制
3万2千円

「地域みんなでまちづくり会議」により、地域の課題等を検証するとともに、地域担当職員の派遣を行います。

〔経費〕

- ・消耗品費 3万2千円
(財源 市 3万2千円)



<協働推進課 協働推進係>

交流

◇ホストタウン推進事業
769万9千円

モンゴル国のホストタウンとして、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、モンゴル国との相互交流事業を実施します。

〔経費〕

- ・事業委託料 758万9千円
- ・使用料 11万円
(財源 都 25万円)
(財源 市 744万9千円)



<企画政策課 企画政策係>

※新型コロナウイルスの影響により、今年度は中止となりました

◇国際姉妹都市交流事業
133万4千円

モンゴル国ウランバートル市ハンオール区と国際姉妹都市の協定を締結します。

〔経費〕

- ・事業委託料 133万4千円
(財源 市 133万4千円)

<企画政策課 企画政策係>

※新型コロナウイルスの影響により、今年度は中止となりました

◇国際交流推進事業
19万円

多文化共生に関する講座の開催など国際理解を深める施策を推進します。

〔経費〕

- ・事業委託料 4万7千円
- ・その他の経費 14万3千円
(財源 市 19万円)

<協働推進課 協働推進係>

市民参加と協働

◇協働事業提案制度
212万9千円

協働事業提案制度に基づき採択された事業の経費の一部を補助し、協働事業の実施を支援します。

- 【協働型事業】◆国際Fesと文化交流(協働推進課)
◆むさむら ゴミ減大作戦(ごみ対策課)
- 【団体育成型事業】◆中高生ガソケット JOYINTO(ジョイント)

〔経費〕

- ・報償費 37万9千円
- ・補助金 175万円
(財源 市 212万9千円)

<協働推進課 協働推進係>



広報キャラクター「Mジロ」

2 安心していきいきと暮らせるまちづくり

防災対策

◇ハザードマップ作成事業

518万3千円

本市の「浸水・土砂災害ハザードマップ」を更新し配布します。

〔経費〕

- ・作成委託料 478万5千円
 - ・配布委託料 39万8千円
- (財源 国 200万円)
(財源 市 318万3千円)



<防災安全課 災害対策係>

◇非常用可搬型外部給電器配備事業

143万円

大規模災害などの停電発生時における電気自動車からの電力供給体制を整備します。

〔経費〕

- ・備品購入費 143万円

(財源 市 143万円)



<防災安全課 災害対策係>

◇ブロック塀撤去工事等助成金交付事業

823万4千円

倒壊のおそれがあるブロック塀の撤去、安全なブロック塀や木塀の新設工事に対して、その工事費の一部を助成します。

〔経費〕

- ・助成金 823万4千円
- (財源 国 266万6千円)
(財源 都 423万3千円)
(財源 市 133万5千円)



<防災安全課 災害対策係>

◇(主) 53号線雨水対策事業

5,180万円

周辺地域の雨水対策として、雨水浸透施設を設置し、舗装の補修を行います。

(大南三丁目76番地先~91番地先)

〔経費〕

- ・工事請負費 5,180万円
- (財源 都 1,400万円)
(財源 その他 3,620万円)
(財源 市 160万円)



<道路下水道課 維持補修係>

消防体制

◇防火水槽整備事業

2,629万7千円

災害時に消防水利を確保するため、大南三丁目64番地の1(新大南運動広場)の地質調査を行い60t級の防火水槽を設置します。

〔経費〕

- ・地質調査委託料 88万円
 - ・工事請負費 2,541万7千円
- (財源 国 2,000万円)
(財源 借入金 540万円)
(財源 市 89万7千円)



<防災安全課 消防係>

◇消防団IP無線機購入事業

315万9千円

従来の無線機での使用不能地域の解消を図るため、IP無線機を購入します。

〔経費〕

- ・備品購入費 241万円
 - ・利用料 74万9千円
- (財源 都 241万円)
(財源 市 74万9千円)



<防災安全課 消防係>

消防体制（つづき）

◇消防団非常用備蓄物資購入事業

97万1千円

消防団員用の非常用備蓄物資を購入します。

〔経費〕

- ・ 消耗品費 97万1千円
（財源 都 97万1千円）

<防災安全課 消防係>

◇消防団準中型・中型免許取得補助事業

90万1千円

消防団に配備している車両を運転するための免許取得にかかる補助をします。

〔経費〕

- ・ 補助金 90万1千円
（財源 その他 45万円）
（財源 市 45万1千円）

<防災安全課 消防係>

交通安全

◇交通安全対策事業

1,000万円

通学路の危険箇所にガードパイプや路面のカラー舗装などを整備します。

〔経費〕

- ・ 工事請負費 1,000万円
（財源 市 1,000万円）

<道路下水道課 維持補修係>



◇街路灯LED化事業

838万9千円

市内の街路灯をLED化します。

〔経費〕

- ・ 機器借上料 838万9千円
（財源 市 838万9千円）

<道路下水道課 維持補修係>

防犯対策

◇防犯灯設置事業

135万円

防犯機能の向上のため、防犯灯（LED照明）を順次設置します。

〔経費〕

- ・ 工事請負費 135万円
（財源 市 135万円）

<道路下水道課 維持補修係>



◇自動通話録音機貸与事業

33万円

振り込め詐欺などの犯罪被害防止のため、自動通話録音機を購入し、設置を希望する高齢者への貸与をします。 購入台数50台

〔経費〕

- ・ 消耗品費 33万円
（財源 国 15万円）
（財源 市 18万円）

<防災安全課 交通防犯係>



※補正予算(4号)で50台追加しました

健康づくり

◇妊婦健康診査事業

4,270万1千円

妊産婦及び乳幼児の死亡率低下、障害発生の予防等を図るため、妊婦健康診査費（14回分）の公費助成を実施します。また、聴覚障害による音声言語発達等への影響を最小限にするため、新生児を対象に新生児聴覚検査を実施します。

〔経費〕

- ・健康診査委託料 3,756万9千円
- ・妊婦健康診査助成費 250万7千円
- ・特定不妊治療助成費 150万円
- ・その他の経費 112万5千円

（財源 その他 3,200万円）

（財源 市 1,070万1千円）

<子ども子育て支援課 母子保健係>



※補正予算(5号)で特定不妊治療助成費を増額しました

◇歯周疾患検診事業

293万8千円

歯の喪失の原因となる歯周疾患の予防を図るため、指定医療機関での個別検診として実施します。

〔経費〕

- ・検診委託料 263万3千円
- ・その他の経費 30万5千円

（財源 都 119万1千円）

（財源 市 174万7千円）

<健康推進課 健康推進係>



スポーツ・レクリエーション

◇総合型地域スポーツクラブ支援事業

60万円

市民による総合型地域スポーツクラブ「よってかっしえクラブ」の運営を支援します。

〔経費〕

- ・運営補助金 60万円

（財源 市 60万円）

<スポーツ振興課 スポーツ振興係>



◇スポーツ少年団支援事業

51万円

青少年の健全育成を目的としたスポーツ少年団の運営を支援します。

〔経費〕

- ・補助金 51万円

（財源 市 51万円）

<スポーツ振興課 スポーツ振興係>



◇総合体育館第一体育室屋根改修事業

500万円

総合体育館第一体育室の屋根の改修を実施します。

〔経費〕

- ・工事請負費 500万円

（財源 都 450万円）

（財源 市 50万円）

<スポーツ振興課 スポーツ振興係>



◇総合体育館第一体育室天吊灯具改修事業

2,206万6千円

総合体育館第一体育室の器具のLED化を行います。

〔経費〕

- ・工事請負費 2,206万6千円

（財源 都 1,980万円）

（財源 市 226万6千円）

<スポーツ振興課 スポーツ振興係>

医療・救急

◇休日診療等事業

2,402万円

日曜日、祝日とその準夜及び年末年始において、急病患者を保健相談センターで診療します。
診療時間：午前9時30分 ～ 午後4時30分
午後6時 ～ 午後9時

〔経費〕

- ・ 休日急患診療委託料 1,470万円
 - ・ 休日準夜急患診療委託料 932万円
- (財源 都 566万6千円)
(財源 市 1,835万4千円)



<健康推進課 健康推進係>

◇休日歯科診療事業

790万6千円

日曜日及び年末年始において、歯科急病者を市内の当番歯科医療機関で診療します。
診療時間：午前9時30分 ～ 午後4時30分

〔経費〕

- ・ 急患診療医委託料 790万6千円
- (財源 都 157万1千円)
(財源 市 633万5千円)



<健康推進課 健康推進係>

社会保障制度

◇医療費適正化事業（国民健康保険）

1,148万4千円

レセプトデータ分析などにより、生活習慣病予防事業などの保健事業を実施します。

〔経費〕

- ・ 業務委託料 1,148万4千円
- (財源 都 927万7千円)
(財源 市 220万7千円)



<保険年金課 医療費適正化係>

◇人間ドック等助成事業（国民健康保険）

500万円

40歳以上の国民健康保険被保険者に対し、人間ドック及び脳ドックの費用の一部を助成します。

〔経費〕

- ・ 受診料助成金 500万円
- (財源 市 500万円)

<保険年金課 医療費適正化係>

◇人間ドック等助成事業(後期高齢者医療)

100万円

後期高齢者医療被保険者に対し、人間ドック及び脳ドックの費用の一部を助成します。

〔経費〕

- ・ 受診料助成金 100万円
- (財源 その他 20万3千円)
(財源 市 79万7千円)

<保険年金課 医療費適正化係>

◇レセプト自動点検事業（国民健康保険）

239万円

国民健康保険のレセプト点検について、RPA及びAIを用いた自動点検を導入し、医療費の適正化を図ります。

〔経費〕

- ・ 自動点検使用料 239万円
- (財源 市 239万円)



<保険年金課 医療費適正化係>

高齢者福祉

◇在宅医療・介護連携推進事業（介護保険）

1,042万7千円

高齢者が住み慣れた地域で必要な支援を受けながら生活ができる地域包括ケアシステム構築に資するため、在宅医療・介護連携支援センターの運営等を実施します。

〔経費〕

- ・運営委託料 940万 円
 - ・その他の経費 102万7千円
- (財源 国 430万8千円)
(財源 都 200万7千円)
(財源 その他 210万5千円)
(財源 市 200万7千円)



<高齢福祉課 高齢者支援係>

◇認知症施策推進事業（介護保険）

137万9千円

認知症の方やその疑いのある方、その家族に対して早期に支援するための認知症初期集中支援チームの派遣、認知症カフェの支援及び認知症に係る普及啓発事業を実施します。

〔経費〕

- ・委託料 125万9千円
 - ・その他経費 12万 円
- (財源 国 53万1千円)
(財源 都 26万5千円)
(財源 その他 31万7千円)
(財源 市 26万6千円)

<高齢福祉課 地域包括ケア係>

◇生活支援体制整備事業

550万円

生活支援コーディネーターの配置等により、生活支援サービスの担い手やサービスの開発等を行い、高齢者の社会参加と生活支援を推進します。

〔経費〕

- ・運営委託料 550万円
- (財源 都 275万円)
(財源 市 275万円)



<高齢福祉課 地域包括ケア係>

◇高齢者見守り相談室運営事業

1,745万3千円

家庭訪問や相談体制を充実させ、高齢者の孤立の防止や生活の安心を確保します。

〔経費〕

- ・事業委託料 1,745万3千円
- (財源 都 598万6千円)
(財源 市 1,146万7千円)



<高齢福祉課 地域包括ケア係>

◇老人福祉施設整備費助成事業

955万3千円

特別養護老人ホームの建設費に対して、その費用の一部を助成します。

〔経費〕

- ・施設整備費補助金 955万3千円
- (財源 市 955万3千円)

<高齢福祉課 管理係>

障害者福祉

◇のぞみ福祉園改修事業

2,880万円

のぞみ福祉園の施設の避難用ドア、屋根、外装などの改修をします。

〔経費〕

- ・工事請負費 2,880万円
- (財源 都 2,590万円)
(財源 市 290万円)



<障害福祉課 援護第二係>

子ども・子育て支援

◇出産・子育て応援事業

961万7千円

母子健康手帳を交付する際に、保健師が妊婦のかた全員に面接を実施し、妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない支援を行います。

〔経費〕

・保健師等件費 314万6千円

・贈呈品等その他経費 647万1千円

(財源 国 123万9千円)

(財源 都 765万8千円)

(財源 市 72万円)



<子ども子育て支援課 母子保健係>

※補正予算(4号)で「妊産婦への新型コロナウイルス対策用育児パッケージの配布等」を追加しました

◇巡回指導・相談事業

153万5千円

相談員が保育所等を訪問し、児童の行動観察等を通じて、専門的見地から保育方針等についての助言・相談などを行う事業を実施します。

〔経費〕

・相談員謝礼 153万5千円

(財源 都 150万6千円)

(財源 市 2万9千円)



<子ども青少年課 保育・幼稚園係>

◇子どもカフェ運営事業

478万円

乳幼児とその保護者が気軽に集い交流を図る場の確保及び運営の充実を図ります。

〔経費〕

・運営事業委託料 478万円

(財源 都 239万円)

(財源 市 239万円)



<子ども子育て支援課 子ども家庭支援センター係>

◇病児保育事業

1,113万6千円

専用の保育室で、病期中又は回復期にある生後6か月から小学校3年生までの児童を武蔵村山病院で一時的に預かります。

〔経費〕

・運営委託料 1,113万6千円

(財源 国 371万2千円)

(財源 都 620万7千円)

(財源 市 121万7千円)



<子ども子育て支援課 子ども家庭支援センター係>

◇子どもショートステイ事業

320万6千円

保護者が病気などの理由により、家庭で児童を養育できない場合、一時的に児童を預かります。

〔経費〕

・事業委託料 320万6千円

(財源 国 9万7千円)

(財源 都 117万5千円)

(財源 市 193万4千円)



<子ども子育て支援課 子ども家庭支援センター係>

◇認可外保育施設利用支援事業補助事業

480万円

認証保育所等の利用者負担を軽減するため、その保育料の一部を補助します。

〔経費〕

・支援事業補助金 480万円

(財源 都 360万円)

(財源 市 120万円)

<子ども青少年課 保育・幼稚園係>

子ども・子育て支援（つづき）

◇子どもの医療費助成事業（乳幼児分）

1億3,875万2千円

小学校就学前までの子どもが医療機関で受診したときの保険診療自己負担分について、その費用の全額を助成します。

〔経費〕

- ・ 審査支払手数料 730万4千円
- ・ 医療費助成費 1億3,000万1千円
- ・ その他経費 144万7千円

（財源 都 6,575万8千円）

（財源 市 7,299万4千円）

<子ども青少年課 手当・青少年係>



◇子どもの医療費助成事業（学齢児童分）

1億6,207万2千円

小学生から中学生までの子どもが医療機関で受診したときの保険診療自己負担分について、その費用の一部を助成します。

通院 1 診療ごとの自己負担は200円

〔経費〕

- ・ 審査支払手数料 607万4千円
- ・ 医療費助成費 1億5,599万8千円

（財源 都 1億6,207万2千円）

<子ども青少年課 手当・青少年係>

◇保育コンシェルジュ事業

286万4千円

子育て家庭の「個別ニーズ」を把握し、教育・保育施設や地域子育て支援事業などの利用に当たったの相談や支援を行います。

〔経費〕

- ・ 職員報酬等 286万4千円

（財源 市 286万4千円）

<子ども青少年課 保育・幼稚園係>

◇保育力強化補助事業

177万6千円

障害やアレルギーを持つ児童の保育など、多様な保育ニーズに対応する認証保育所に対し、その事業に要する費用の一部を補助します。

〔経費〕

- ・ 強化事業補助金 177万6千円

（財源 都 177万6千円）

<子ども青少年課 保育・幼稚園係>

◇保育従事職員宿舍借上支援事業

3,969万円

保育士などの働きやすい環境を整備するため、保育所に対し、保育士などの宿舍を借り上げるための費用の一部を補助します。

〔経費〕

- ・ 支援事業補助金 3,969万円

（財源 都 2,976万7千円）

（財源 市 992万3千円）

<子ども青少年課 保育・幼稚園係>

◇民間保育所施設整備事業

3億866万2千円

みらい保育園の移転に伴う施設の建て替えに係る費用の一部を補助します。

〔経費〕

- ・ 整備助成補助金 3億866万2千円

（財源 国 2億3,517万円）

（財源 都 4,409万4千円）

（財源 市 2,939万8千円）

<子ども青少年課 保育・幼稚園係>

子ども・子育て支援（つづき）

◇山王森児童館空調機改修事業

466万6千円

山王森児童館の老朽化した空調機の改修工事を実施します。

〔経費〕

- ・工事請負費 466万6千円
(財源 都 410万円)
(財源 市 56万6千円)

<子ども青少年課 児童館>

◇児童館親子ひろば事業

182万2千円

乳幼児とその保護者を対象に安全な遊び場の提供や子育てに関する不安感等の緩和を図るため、児童館での交流、サークル活動等を支援します。

〔経費〕

- ・事業委託料 182万2千円
(財源 都 91万円)
(財源 市 91万2千円)

<子ども青少年課 児童館>

◇放課後子供教室事業

3,539万3千円

小学校の余裕教室等を活用し、地域の方々の参画を得て、放課後に子どもたちの安全で健やかな居場所づくりのための事業を行います。

〔経費〕

- ・謝礼 2,300万1千円
- ・事業委託料 1,140万5千円
- ・その他経費 98万7千円
(財源 都 1,737万円)
(財源 市 1,802万3千円)



<文化振興課 生涯学習係>

生活支援

◇被保護者健康管理支援事業

374万円

生活保護受給者への健康管理支援事業を実施します。

〔経費〕

- ・システム改修委託料 374万円
(財源 市 374万円)

<生活福祉課 経理・医療係>

地域福祉

◇生活困窮者及び被保護者就労準備支援等事業

699万6千円

生活困窮者及び生活保護受給者に対し、就労意欲の喚起や一般就労に従事する準備段階の支援を実施します。

〔経費〕

- ・事業委託料 699万6千円
(財源 国 466万4千円)
(財源 市 233万2千円)

<福祉総務課 市民なやみごと相談係/生活福祉課 経理・医療係>

◇権利擁護推進事業

1,656万円

認知症高齢者などが成年後見制度を利用する際の支援や、福祉サービスの相談窓口を設置します。

〔経費〕

- ・事業委託料 1,656万円
(財源 都 699万7千円)
(財源 市 956万3千円)

<福祉総務課 福祉総務係>

3 誰もが自分らしく成長できるまちづくり

男女共同参画

◇男女共同参画推進事業

58万4千円

男女共同参画推進市民委員会を中心として、男女平等・男女共同参画に係る施策を推進します。

〔経費〕

- ・委員謝礼 37万1千円
 - ・その他経費 21万3千円
- (財源 市 58万4千円)

<協働推進課 協働推進係>

男女共同参画センター「ゆーあい」



学校教育

◇英語検定事業

189万4千円

中学校3年生の希望者を対象に公益財団法人日本英語検定協会の実用英語技能検定(英検)を実施します。

〔経費〕

- ・英語検定委託料 189万4千円
- (財源 市 189万4千円)



<教育指導課 指導係>

◇補助教員派遣事業

868万6千円

市立全小学校へ教員免許を有する補助教員1名を派遣します。

〔経費〕

- ・補助教員報酬 868万6千円
- (財源 市 868万6千円)



<教育指導課 教職員係>

◇地域未来塾事業

900万4千円

家庭での学習が困難であるなど、学習習慣が十分に身につけていない児童・生徒を対象に、地域住民等の協力により学習支援を実施します。

〔経費〕

- ・支援員謝礼 890万円
 - ・その他経費 10万4千円
- (財源 都 600万2千円)
(財源 市 300万2千円)

<文化振興課 生涯学習係>

◇民間プール試行利用事業

517万5千円

市立学校の体育のプール授業について、民間プールを利用し試行実施します。
(二小、大南学園七小、大南学園四中)

〔経費〕

- ・業務委託料 475万2千円
 - ・建物等借上料 42万3千円
- (財源 市 517万5千円)



<教育指導課 指導係>

※新型コロナウイルスの影響により、水泳の授業は中止となりました

学校教育（つづき）

◇学校司書配置事業

1,480万2千円

全小・中学校に学校司書を週4日配置して、図書
の整備や読書活動を推進します。

〔経費〕

・報酬 1,435万9千円

・その他経費 44万3千円

(財源 その他 1,000万円)

(財源 市 480万2千円)



<教育指導課 教職員係>

◇校舎特別教室等冷房化推進事業

2億8,300万円

第十小学校及び第五中学校の特別教室などへの
冷房設備や換気設備を設置します。

〔経費〕

・工事請負費 2億7,200万円

・工事監理委託料 1,100万円

(財源 国 1億8,395万円)

(財源 地方債 8,910万円)

(財源 その他 990万円)

(財源 市 5万円)

<教育総務課 教育施設係>

◇屋内運動場空調設備整備事業

3億9,200万円

一小、二小、三小、大南学園七小、八小、九
小、十小、雷塚小及び三中、大南学園四中、五中
の11校において屋内運動場にスポット型空調機
を設置します。

〔経費〕

・工事請負費 3億9,200万円

(財源 国 5,788万9千円)

(財源 都 1億7,448万3千円)

(財源 地方債 1億2,830万円)

(財源 その他 3,080万円)

(財源 市 52万8千円)

<教育総務課 教育施設係>

◇児童・生徒等安全対策事業

331万4千円

大規模災害発生時に児童・生徒が学校施設内
での待機の指示その他安全確保のために必要な措置
を講じるよう3日分の飲料水及び食料を備蓄しま
す。

〔経費〕

・消耗品費 331万4千円

(財源 市 331万4千円)



<教育総務課 教育政策係>

生涯学習

◇中藤地区学習等供用施設外壁塗装及び屋上防水改修事業

347万6千円

施設の外壁塗装及び屋上防水工事を令和3年度に
実施するため、今年度実施設計をします。

〔経費〕

・設計委託料 347万6千円

(財源 市 347万6千円)

<文化振興課 生涯学習係>

◇中久保図書館駐車場整備事業

200万円

中久保図書館の利用者が駐車場を安全で快適
に利用できるよう整備します。

〔経費〕

・工事請負費 200万円

(財源 都 180万円)

(財源 市 20万円)

<図書館>

4 快適で暮らしやすいまちづくり

モノレール・地域交通

◇多摩都市モノレール基金事業

2億123万3千円

多摩都市モノレールの延伸の際に必要な出資金や公共施設整備などの経費に充てるため、10年間で10億円を目標に積み立てます。

〔経費〕

・基金積立金 2億123万3千円

(財源 その他 123万3千円)

(財源 市 2億円)



<交通企画・モノレール推進課>

◇多摩都市モノレール延伸促進事業及び関連調査事業

568万8千円

多摩都市モノレールの早期延伸整備の実現に向けた促進活動を行います。

〔経費〕

・作製委託料 20万3千円

・調査委託料 500万円

・その他経費 48万5千円

(財源 都 267万6千円)

(財源 市 301万2千円)



<交通企画・モノレール推進課>

◇「モノレールを呼ぼう！市民の会」交付金交付事業

150万円

市民が主体となり促進活動を行う「モノレールを呼ぼう！市民の会」に対し、経費の一部を補助します。

〔経費〕

・交付金 150万円

(財源 都 75万円)

(財源 市 75万円)



<交通企画・モノレール推進課>

◇市内循環バス運行経費補助事業

1億1,000万1千円

市内循環バス(MMシャトル)の運行経費を補助します。

〔経費〕

・補助金 1億1,000万1千円

(財源 都 4,500万円)

(財源 市 6,500万1千円)



<交通企画・モノレール推進課>

◇市内循環バス車両購入経費補助事業

2,357万3千円

市内循環バス(MMシャトル)の車両購入経費を補助します。

〔経費〕

・補助金 2,357万3千円

(財源 市 2,357万3千円)



<交通企画・モノレール推進課>

◇乗合タクシー運行事業

778万8千円

市南西地域を対象に、自宅と市内の主要な公共施設(13か所)を結ぶ乗合タクシー「むらタク」を運行します。

〔経費〕

・運行業務委託料 778万8千円

(財源 その他 79万9千円)

(財源 市 698万9千円)



<交通企画・モノレール推進課>

道路

◇立川都市計画道路3・4・39号線整備事業 3,345万円

交通量の更なる増加等が見込まれることから、交通の円滑化や歩行者等の安全性の向上を図り、市施行の土地区画整理事業の整備効果を最大限に発揮させるため、道路拡幅整備に向けて電線共同溝等の調査設計や不動産鑑定評価等を行います。

〔経費〕

- ・業務委託料 3,330万円
 - ・その他経費 15万円
- (財源 都 2,985万円)
(財源 市 360万円)



<都市計画課 計画係>

◇道路等ストック総点検事業

738万円

市が管理する道路の路面性状について、調査・点検等を行います。

〔経費〕

- ・業務委託料 738万円
- (財源 市 738万円)

<道路下水道課 維持補修係>

◇(主)12号線拡幅整備事業 1億452万9千円

主要市道第12号線(伊奈平五丁目1番地先から六丁目38番地先)の道路拡幅整備を行うため、道路用地の取得等を行います。

〔経費〕

- ・用地取得費 3,173万8千円
 - ・物件補償費 6,694万7千円
 - ・その他経費 584万4千円
- (財源 都 4,500万円)
(財源 その他 1,760万円)
(財源 市 4,192万9千円)



<道路下水道課 工事係>

◇私道整備補助事業

200万円

私道の土地所有者を対象に、当該道路の改修費用の一部を補助します。

〔経費〕

- ・補助金 200万円
- (財源 市 200万円)

<道路下水道課 維持補修係>

◇市道隅切等整備事業 240万円

見通しの悪い市道交差点の隅切り整備等を行います。

〔経費〕

- ・委託料 110万円
 - ・用地取得費 130万円
- (財源 市 240万円)



<道路下水道課 管理係>

◇既設道路整備事業

4,500万円

市道の路面補修等が必要な箇所について、部分的補修工事を行います。

〔経費〕

- ・工事請負費 4,500万円
- (財源 国 1,262万1千円)
(財源 都 2,910万円)
(財源 市 327万9千円)



<道路下水道課 維持補修係>

公園・緑地

◇雷塚公園雨水対策事業

7,767万3千円

雷塚公園内の東南園路の雨水対策として、雨水貯留浸透施設を設置します。

〔経費〕

- ・工事請負費 7,767万3千円
(財源 国 7,767万3千円)



<環境課 公園緑地係>

◇都市公園施設改修事業

3,330万円

公園長寿命化計画に基づく都市公園施設の更新や遊具などの改修を行います。

〔経費〕

- ・工事請負費 3,330万円
(財源 国 1,500万円)
(財源 借入金 1,550万円)
(財源 市 280万円)



<環境課 公園緑地係>

◇野山公園施設整備事業

2,566万9千円

野山公園の道路沿いの擁壁について、安全性を向上させるため、改修整備工事を行います。

〔経費〕

- ・工事請負費 2,566万9千円
(財源 都 2,310万円)
(財源 市 256万9千円)



<環境課 公園緑地係>

◇野山北公園木道橋改修事業

819万5千円

野山北公園内の木道橋の老朽化に伴い、改修工事を行います。

〔経費〕

- ・工事請負費 819万5千円
(財源 都 730万円)
(財源 市 89万5千円)



<環境課 公園緑地係>

下水道

◇公共下水道事業計画変更事業（下水道）

1,389万7千円

公共下水道（多摩川上流処理区及び荒川右岸処理区）の事業認可の変更を行います。

〔経費〕

- ・作製等委託料 1,389万7千円
(財源 市 1,389万7千円)

<道路下水道課 下水道係>

◇下水道ストックマネジメント事業（下水道）

4,229万8千円

下水道ストックマネジメント計画に基づき、下水道管きよの老朽化に関する点検、調査を行います。

〔経費〕

- ・調査等委託料 4,229万8千円
(財源 国 1,250万円)
(財源 都 62万5千円)
(財源 市 2,917万3千円)

<道路下水道課 工事係>

都市づくり

◇都市核地区土地区画整理事業（都市核会計）

11億7,159万1千円

新青梅街道の拡幅用地の確保など、榎・本町地区で約30.9ヘクタールの区画整理事業を行っています。

〔経費〕

- ・ 区画整理事業委託料 10億5,749万8千円
- ・ 水道施設整備等負担金 9,388万3千円
- ・ その他経費 2,021万 円

(財源 国 1億9,175万円)

(財源 都 1億2,615万円)

(財源 借入金 4億5,442万1千円)

(財源 市 3億9,927万円)

<区画整理課 区画整理係>

◇地籍調査事業

3,909万8千円

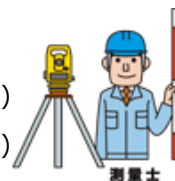
市内の土地について、一筆ごとに所有者、地番及び地目の調査並びに隣地等との境界やその地番を調べるための測量を行います。

〔経費〕

- ・ 調査事業委託料 3,589万8千円
- ・ 埋設業務委託料 320万円

(財源 都 2,692万2千円)

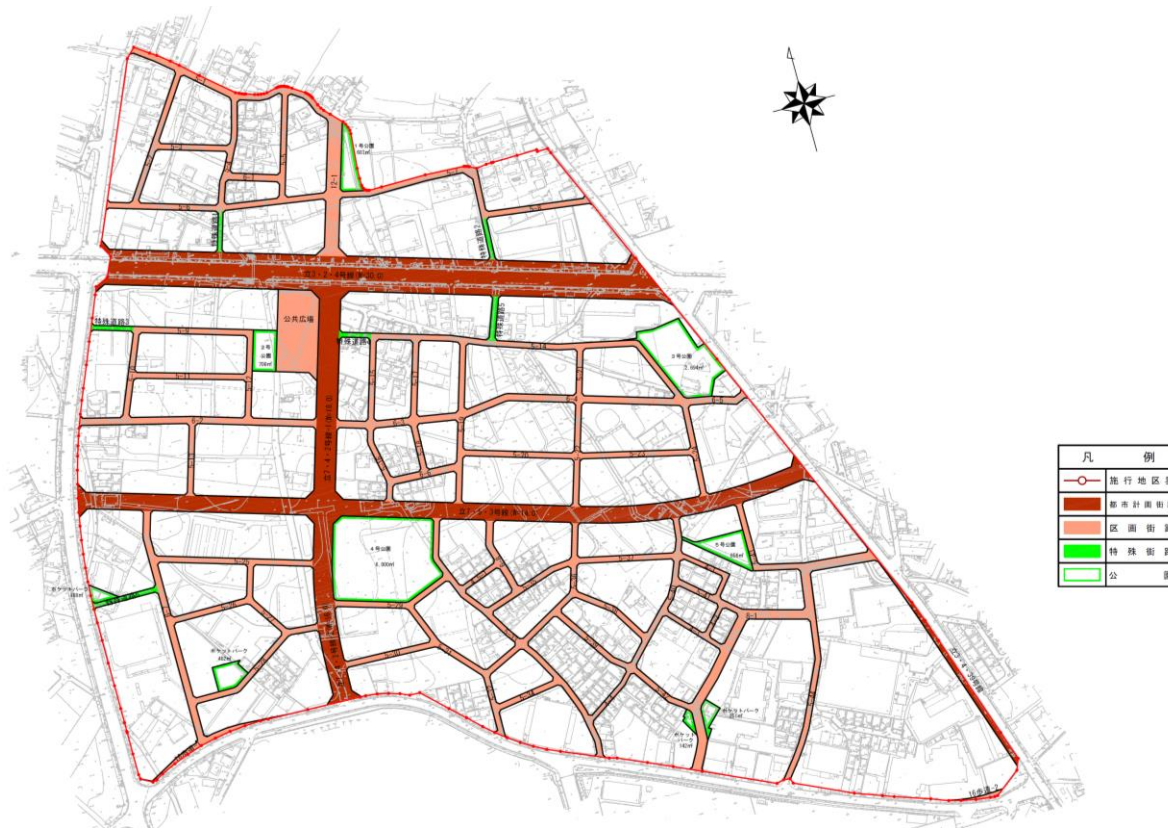
(財源 市 1,217万6千円)



測量士

<道路下水道課 管理係>

[都市核地区土地区画整理事業の計画図]



廃棄物処理とリサイクル

◇廃棄物資源分別事業

1億2,474万3千円

資源の再利用やごみの減量化を図るため、資源として収集したごみの中からペットボトル・紙類・金属類などを選別し資源化処理を実施します。

〔経費〕

- ・分別処理委託料 1億2,474万3千円
(財源 その他 3,694万7千円)
(財源 市 8,779万6千円)

<ごみ対策課 ごみ対策係>

◇家庭ごみ有料化準備事業

55万3千円

令和4年度の家庭ごみ有料化及び戸別収集導入に向け、実施計画の策定について検討を進めるなど、導入に向けた準備を進めます。

〔経費〕

- ・委員報酬 55万3千円
(財源 市 55万3千円)

<ごみ対策課 減量推進係>

◇生ごみ処理容器「ミニ・キエーロ」モニター事業

64万7千円

家庭から排出される生ごみの減量効果の検証、減量に対する意識啓発を図るため、生ごみを微生物等により分解する処理容器「ミニ・キエーロ」を配布し、モニター事業を実施します。

〔経費〕

- ・消耗品費 64万7千円
(財源 その他 64万7千円)

<ごみ対策課 減量推進係>



「ミニ・キエーロ」

地球温暖化対策

◇市役所・市民総合センター駐車場普通充電器設備設置事業

544万5千円

市役所第三庁舎駐車場及び市民総合センター駐車場に電気自動車用の普通充電器を設置します。

〔経費〕

- ・工事請負費 544万5千円
(財源 都 376万9千円)
(財源 その他 113万7千円)
(財源 市 53万9千円)



<総務契約課 総務係/障害福祉課 業務係>

◇市民総合センター電気自動車購入事業

404万3千円

市民総合センターの庁用車の入れ替えに当たり地球温暖化対策推進のため、電気自動車を購入します。

〔経費〕

- ・自動車購入費 395万2千円
・その他経費 9万1千円
(財源 都 290万4千円)
(財源 その他 40万円)
(財源 市 73万9千円)

<障害福祉課 業務係>

5 地域の資源を生かした特色あるまちづくり

農業

◇都市農地保全支援プロジェクト事業

774万1千円

多面的機能を持つ都市農地の保全及び都市農業の振興を図るため、農業者に対し、支援を行います。

〔経費〕

- ・ 支援事業補助金 774万1千円
(財源 都 663万5千円)
(財源 市 110万6千円)



<産業観光課 農政係>

◇都市農業活性化支援事業

795万円

認定農業者などを対象とした施設、機械及び生産基盤整備支援事業への補助を行います。

〔経費〕

- ・ 支援事業補助金 795万円
(財源 都 530万円)
(財源 市 265万円)

<産業観光課 農政係>

商・工業

◇創業支援事業

158万3千円

創業塾や個別相談などにより、創業希望者等の支援を行います。

〔経費〕

- ・ 業務委託料 158万3千円
(財源 その他 153万3千円)
(財源 市 5万円)



<産業観光課 商工係>

◇安心安全・エコ住宅等改修助成事業

764万5千円

木造住宅の耐震診断及び耐震改修等、新エネルギー利用機器の設置、エコ及びバリアフリー住宅化への改修費用の一部を補助します。

〔経費〕

- ・ 改修助成事業補助金 764万5千円
(財源 市 764万5千円)



<産業観光課 商工係>

◇商店街振興事業

789万8千円

商工会が実施する商業振興事業と商店会が実施するイベント事業に要する費用の一部を補助します。

〔経費〕

- ・ 商工会商業振興事業補助金 200万円
- ・ 商店街チャレンジ戦略支援事業費補助金 589万8千円
(財源 都 329万5千円)
(財源 市 460万3千円)



<産業観光課 商工係>

◇企業誘致促進事業

270万円

工業地域内への企業誘致の促進及び指定を受けた企業に対する奨励措置を実施します。

〔経費〕

- ・ 企業誘致奨励金 270万円
(財源 市 270万円)

<産業観光課 商工係>

商・工業（つづき）

◇武蔵村山地域ブランド創造活動事業

110万円

武蔵村山市の魅力ある商品を「武蔵村山地域ブランド」として認証し、その経費の一部を補助します。

〔経費〕

・活動事業補助金 110万円

（財源 市 110万円）

<産業観光課 商工係>



武蔵村山PRキャラクター「むむちゃん」

[武蔵村山地域ブランド認証品]

※問合せについては産業観光課商工係まで(内線227)



- ①製茶組合店の
- ②アイス工房ヴェルデの
- ③比留間豆腐店の
- ④もりのこむぎの
- ⑤田舎屋の
- ⑥村山うどんの会の会員店の
- ⑦ケーキ工房ラ・ブームの
- ⑧のぞみ福祉園の
- ⑨ANNE・KANDYの
- ⑩シャトー洋菓子店の

- 「東京狭山茶」
- 「自家製アイスクリーム」
- 「こまつな豆腐君」
- 「村山お茶食パン」
- 「手作り村山ゆでまんじゅう」
- 「村山かてうどん」
- 「村山げんこつシュー」
- 「手づくり村山さんクッキー」
- 「むさし村山四季彩シフォン」
- 「むらやまロール」

観光

◇緑が丘地区暫定管理事業

1,312万8千円

緑が丘地区の空地に「ひまわりガーデン武蔵村山」を開園し、ひまわり開花時に一般開放するとともに、「ひまわり」をテーマとしたフォトコンテストや絵画展などを開催します。

また、緑肥として栽培している菜の花がきれいなことから、春の時期には「菜の花ガーデン武蔵村山」として開園しています。

〔経費〕

- ・入賞者贈呈品等 7万9千円
 - ・管理委託料等 1,229万8千円
 - ・仮設トイレ等借上料 43万6千円
 - ・その他経費 31万5千円
- (財源 その他 90万円)
(財源 市 1,222万8千円)



<産業観光課 観光係>

※新型コロナウイルス感染症の影響によりイベント等は中止し、ひまわりの花の観賞のみとなりました

◇武蔵村山市観光まちづくり協会助成事業

1,830万円

観光イベントの企画実施等を行う観光まちづくり協会に対して助成します。

〔経費〕

- ・交付金 1,830万円
- (財源 市 1,830万円)

<産業観光課 観光係>

◇観光納涼花火大会助成事業

850万円

武蔵村山市商工会が実施する「観光納涼花火大会」に対して助成します。

〔経費〕

- ・大会交付金 850万円
- (財源 市 850万円)



<産業観光課 観光係>

※新型コロナウイルスの影響により中止となりました

◇市民まつり推進事業

1,600万円

活力にあふれたにぎわいのあるまちを目指して市と市民まつり実行委員会主催で「第15回村山デエダラまつり」を開催します。

〔経費〕

- ・実行委員会交付金 1,600万円
- (財源 市 1,600万円)



<産業観光課 観光係>

※新型コロナウイルスの影響により、来年度に延期しました

伝統文化・文化財

◇新歴史散策コース設定事業

384万円

市南部地域に所在する文化財を巡る新たな2つの歴史散策コースの案内板及び標柱などを作製し設置します。

〔経費〕

- ・作製等委託料 384万円
- (財源 市 384万円)

<文化振興課 資料館>

6 計画の推進に向けて

行政運営

◇市制施行50周年記念事業

564万9千円

市制施行50周年に当たり記念式典を実施します。

〔経費〕

- ・委託料 341万 円
 - ・その他経費 223万9千円
- (財源 市 564万9千円)

<企画政策課 企画政策係>

※新型コロナウイルスの影響により規模を縮小して実施します



【市報50周年ロゴマーク】

◇市勢要覧作成事業

217万8千円

市制50周年に当たり、市勢要覧(記念誌)を作成します。

〔経費〕

- ・作成委託料 217万8千円

(財源 市 217万8千円)



<秘書広報課 広報広聴係>

◇市報50周年記念号作成事業

105万2千円

市報の市制施行50周年記念号を発行します。

〔経費〕

- ・印刷製本費 50万2千円
 - ・配布委託料 55万円
- (財源 市 105万2千円)

<秘書広報課 広報広聴係>

◇ドライブレコーダー設置事業

173万5千円

庁用自動車の事故発生時の状況確認及び安全運転意識向上などのため、ドライブレコーダーを購入し設置します。

〔経費〕

- ・備品購入費 173万5千円

(財源 市 173万5千円)



<関係各課>

広域行政

◇広域連携推進事業

384万円

昭島市、東大和市、瑞穂町及び長野県栄村と連携し、「子ども雪国体験事業」を実施します。

〔経費〕

- ・実行委員会交付金 384万円
- (財源 その他 384万円)



<企画政策課 企画政策係>

※新型コロナウイルスの影響により、今年度は中止となりました

7 ②実施計画事業以外の事業


◇ヘルプバンドナ作製事業

43万8千円

災害時の避難生活の際、障害者が必要とする支援の明確化のためのヘルプバンドナを作製し配布します。

〔経費〕

- ・作製等委託料 43万8千円
- (財源 市 43万8千円)



<障害福祉課 援護第二係>


◇子ども食堂推進事業

31万8千円

民間団体が運営する子ども食堂に対して、安定的な実施環境の整備と地域活動支援のための運営費を補助します。

〔経費〕

- ・事業補助金 31万8千円
- (財源 都 31万8千円)



<子ども子育て支援課 子ども家庭支援センター係>

※補正予算(5号)で緊急支援事業給付金を計上し給付しました

◇民間保育所等運営費補助事業

2億207万7千円

職員処遇加算及び振興費加算について、他自治体との均衡や要望等を踏まえた補助の見直しを行い補助をします。

〔経費〕

- ・運営費補助金 2億207万7千円
- (財源 市 2億207万7千円)

<子ども青少年課 保育・幼稚園係>

◇3歳児健診視力検査精度向上事業

56万円

3歳児健診時の視力検査の精度向上を図るため、視能訓練士を配置し、専用機器を設置します。

〔経費〕

- ・健康診査委託料 19万8千円
- ・機器等借上料 36万2千円
- (財源 市 56万円)

<子ども子育て支援課 母子保健係>

◇(仮称)産業振興ビジョン策定事業

584万2千円

令和4年度からの新たな計画策定に向けて、令和2年度は事業者及び市民意識調査などを実施し、令和3年度までの2か年で策定します。

〔経費〕

- ・業務委託料 584万2千円
- (財源 市 584万2千円)

<産業観光課 商工係>

◇私立幼稚園等園児保護者負担軽減補助事業

5,651万3千円

私立幼稚園等に在籍する幼児の保護者の負担を軽減し幼児教育の振興を図るために交付している補助金額を見直し交付します。

〔経費〕

- ・負担軽減補助金 5,651万3千円
- (財源 都 2,238万5千円)
- (財源 市 3,412万8千円)

<子ども青少年課 保育・幼稚園係>

8 令和2年度予算について

予算とは？

一般会計年度の収入と支出をあらかじめ見積もることをいいます。
市長が予算案を議会へ提出し、市議会での審議後に議決によって決定されます。

一般会計予算と特別会計予算とは？

一般会計予算とは、福祉などの行政サービスを行うための会計予算をいいます。
特別会計予算とは、特定の事業などを対象とした会計予算をいい、本市の場合、5つの会計があり、このうち下水道事業会計は令和2年度当初予算から企業会計に移行しました。

一般会計の予算額は？

令和2年度一般会計当初予算額は、
291億5,449万2千円 です。

特別会計の予算額は？

令和2年度特別会計当初予算総額（下水道事業会計含む。）は、
171億9,149万8千円 です。

国民健康保険事業特別会計	78億7,185万5千円
介護保険特別会計	50億4,931万8千円
都市核地区土地区画整理事業特別会計	13億8,629万3千円
後期高齢者医療特別会計	16億 580万4千円
下水道事業会計	12億7,822万8千円
計	171億9,149万8千円

一般会計と特別会計の総額	463億4,599万 円
--------------	--------------

武蔵村山市の財政を家計簿に例えてみると・・・

※令和2年度一般会計予算額を1万分の1とした場合

◇◆収入の部◆◇

①給与収入	103万5,998円
※1	
②その他収入	5万8,920円
※2	
③ローンの借入	12万3,022円
※3	
④貯金の取崩し	5万8,557円
※4	
⑤親からの仕送り	158万8,952円
※5	
⑥前年からの繰越し	5万 円
※6	

合計 291万5,449円

◇◆支出の部◆◇

①食費	42万2,287円
※1	
②医療費	108万7,347円
※2	
③ローンの返済	12万6,648円
※3	
④光熱水費・日用品費	39万2,646円
※4	
⑤家族への仕送り	67万3,005円
※5	
⑥家の増改築・修繕	18万1,599円
※6	
⑦預貯金等	3万1,917円
※7	

合計 291万5,449円

◇◆収入の部◆◇

- ※1 市税
- ※2 分担金・負担金・使用料・手数料・財産収入・寄附金・諸収入
- ※3 市債
- ※4 繰入金
- ※5 国・都支出金・地方譲与税・利子割交付金・配当割交付金・株式等譲渡所得割交付金・法人事業税交付金・地方消費税交付金・環境性能割交付金・国有提供施設等所在市町村助成交付金・地方特例交付金・地方交付税・交通安全対策特別交付金
- ※6 繰越金

◇◆支出の部◆◇

- ※1 人件費
- ※2 扶助費
- ※3 公債費
- ※4 物件費
- ※5 特別会計への繰出金・補助費等
- ※6 普通建設事業費・維持補修費
- ※7 積立金・貸付金・予備費

令和2年度当初予算総額調書

単位：千円

区分 番号	会 計 別	令和2年度 当初予算額	令和元年度 当初予算額	前年度比較	
				金 額	比 率 (%)
1	一般会計	29,154,492	27,758,334	1,396,158	5.0
2	国民健康保険事業特別会計	7,871,855	7,972,717	△100,862	△ 1.3
3	介護保険特別会計	5,049,318	4,816,360	232,958	4.8
4	都市核地区土地区画整理事業特別会計	1,386,293	1,913,808	△527,515	△ 27.6
5	後期高齢者医療特別会計	1,605,804	1,531,661	74,143	4.8
6	下水道事業会計	1,278,228		1,278,228	皆増
※	下水道事業特別会計		1,279,083	△1,279,083	皆減
合計		46,345,990	45,271,963	1,074,027	2.4

※ 下水道事業会計の予算額の算出方法については、「総費用－減価償却費＋資本的支出」による。

当初予算額の推移

(1) 全会計

単位：千円

区分 番号	会 計 別	年 度 別						
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
1	一般会計	26,486,920	26,783,346	27,516,544	27,242,163	27,758,334	29,154,492	
2	国民健康保険事業特別会計	10,702,496	10,642,909	10,118,982	8,295,902	7,972,717	7,871,855	
3	介護保険特別会計	4,313,899	4,334,025	4,309,362	4,931,316	4,816,360	5,049,318	
4	都市核地区土地区画整理事業特別会計	1,212,063	1,500,674	1,932,150	1,700,707	1,913,808	1,386,293	
5	後期高齢者医療特別会計	1,180,469	1,248,284	1,326,524	1,457,628	1,531,661	1,605,804	
6	下水道事業会計						1,278,228	
※	下水道事業特別会計	1,181,293	1,191,313	1,243,078	1,242,170	1,279,083		
合計		45,077,140	45,700,551	46,446,640	44,869,886	45,271,963	46,345,990	
合計の前年度比較		金額	1,518,891	623,411	746,089	△ 1,576,754	402,077	1,074,027
		比率	3.5%	1.4%	1.6%	△ 3.4%	0.9%	2.4%

※ 合計欄のうち、平成27年度から令和元年度までについては、下水道事業特別会計を含む。

※ 下水道事業会計の予算額の算出方法については、「総費用－減価償却費＋資本的支出」による。

(2) 一般会計

単位：千円

区 分 項 目	年 度 別						
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
予算額	26,486,920	26,783,346	27,516,544	27,242,163	27,758,334	29,154,492	
前年度	金額	881,858	296,426	733,198	△ 274,381	516,171	1,396,158
比較	比率	3.3%	1.1%	2.7%	△ 1.0%	1.9%	5.0%

財政分析指数等の調書

(1) 当初予算（一般会計ベース）

区分 番号	年 度	分 析 指 数					
		公債費負担比率	財政力指数	経常収支比率	自主財源比率	義務的経費比率	投資的経費比率
1	平成30年度	7.3	0.84	97.7	45.0	58.6	4.6
2	令和元年度	7.3	0.83	97.2	45.2	58.2	3.4
3	令和2年度	7.6	0.82	96.9	41.3	56.2	5.6

(2) 決算（普通会計ベース）

区分 番号	年 度	分 析 指 数					
		公債費負担比率	財政力指数	経常収支比率	自主財源比率	義務的経費比率	投資的経費比率
1	平成28年度	6.9	0.824	95.2	44.5	55.4	7.5
2	平成29年度	6.8	0.835	94.1	43.2	55.1	8.9
3	平成30年度	6.9	0.834	94.6	43.2	56.7	7.3

※公債費負担比率の分母は、一般財源の総額である。

※経常収支比率の分母は、経常一般財源等に臨時財政対策債を加えたものである。

【参考】財政分析指数について

①公債費負担比率（令和2年度当初予算7.6%(一般会計ベース) 平成30年度決算6.9%(普通会計ベース))

一般財源のうち、どのくらい公債費に充当しているか測定する指標で、この指標が低ければ財政運営に弾力性があり、政策的に使えるお金が多くなります。一般的には、15%が警戒ラインで、20%が危険ラインとされています。

②財政力指数（令和2年度当初予算0.82(一般会計ベース) 平成30年度決算0.834(普通会計ベース))

基準財政収入額を基準財政需要額で割ったもので、1.000以上は普通交付税の不交付団体となります。地方公共団体の財政力を見る指数であり、この指数が高いほど、財政が豊かであるといわれ、普通は3か年平均の数値を使用します。

③経常収支比率（令和2年度当初予算96.9%(一般会計ベース) 平成30年度決算94.6%(普通会計ベース))

経常経費充当一般財源（人件費、扶助費、公債費などの毎年経常的に支出される特定の財源をもたない経費）を経常一般財源（毎年経常的に収入される一般財源）で割ったものです。低いほど臨時的な経費（投資的経費など）にまわす財源を確保できることになり、高いほど経常的な経費が財政を圧迫して、財政構造の弾力性が低いということになります。市では75%～80%ぐらいがよいといわれています。

④自主財源比率（令和2年度当初予算41.3%(一般会計ベース) 平成30年度決算43.2%(普通会計ベース))

地方公共団体が自主的に収入しうる財源（市税・分担金及び負担金・使用料及び手数料・財産収入・寄附金・繰入金・繰越金・諸収入がこれに該当します。）の歳入総額に占める割合をいいます。

⑤義務的経費比率（令和2年度当初予算56.2%(一般会計ベース) 平成30年度決算56.7%(普通会計ベース))

地方公共団体の歳出のうち、任意に節減できない極めて硬直性の強い経費（人件費、扶助費、公債費）が一般（普通）会計予算総額に占める割合をいいます。

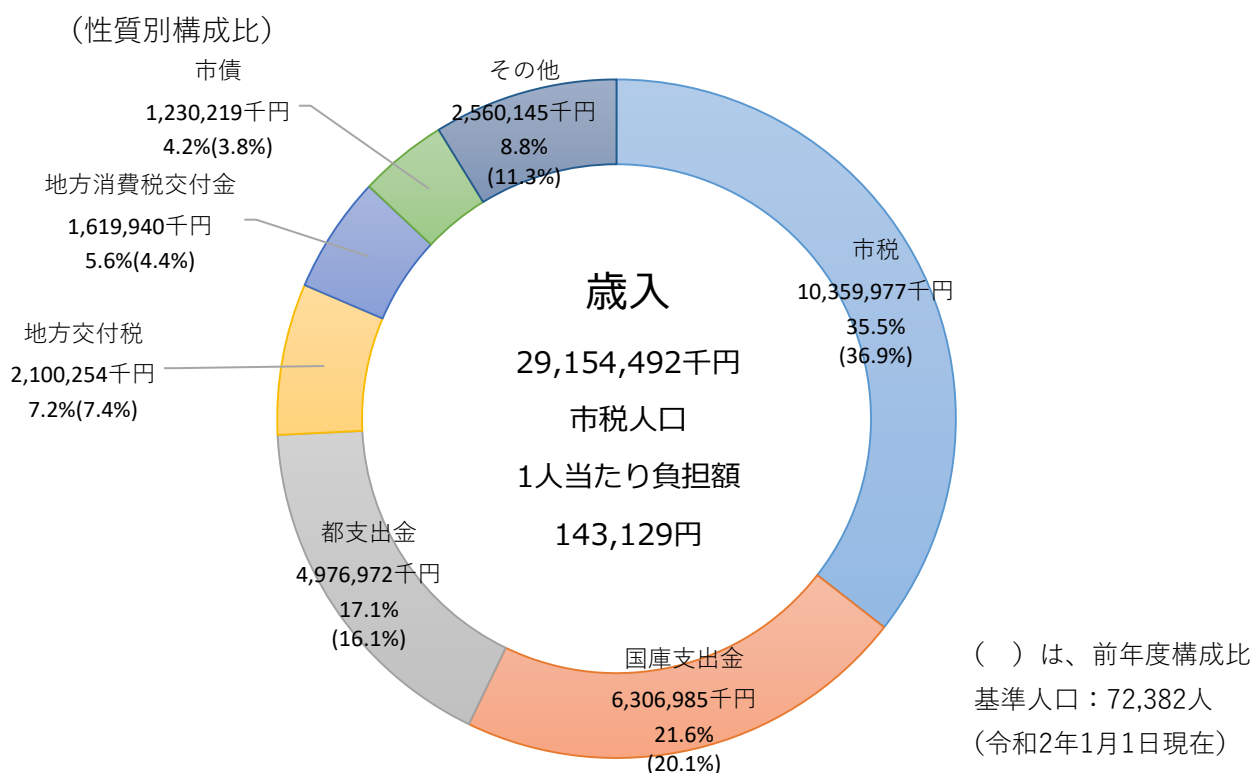
⑥投資的経費比率（令和2年度当初予算5.6%(一般会計ベース) 平成30年度決算7.3%(普通会計ベース))

支出の効果が資本形成に向けられ、道路や施設など将来に残るものに支出される経費（普通建設事業費、災害復旧事業費、失業対策事業費）が一般（普通）会計予算総額に占める割合をいいます。

一般会計歳入調書

(1) 歳入総括表

款	令和2年度		令和元年度		前年度比較	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
	千円	%	千円	%	千円	%
1 市 税	10,359,977	35.5	10,248,482	36.9	111,495	1.1
2 地方譲与税	135,758	0.5	121,103	0.4	14,655	12.1
3 利子割交付金	11,873	0.0	12,625	0.1	△752	△6.0
4 配当割交付金	61,216	0.2	64,314	0.2	△3,098	△4.8
5 株式等譲渡所得割交付金	33,889	0.1	41,155	0.2	△7,266	△17.7
6 法人事業税交付金	25,963	0.1	—	—	25,963	皆増
7 地方消費税交付金	1,619,940	5.6	1,214,327	4.4	405,613	33.4
8 環境性能割交付金	32,619	0.1	47,217	0.2	△14,598	△30.9
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	458,973	1.6	459,194	1.6	△221	0.0
10 地方特例交付金	115,161	0.4	77,709	0.3	37,452	48.2
11 地方交付税	2,100,254	7.2	2,067,261	7.4	32,993	1.6
12 交通安全対策特別交付金	9,921	0.0	10,123	0.0	△202	△2.0
13 分担金及び負担金	123,546	0.4	246,078	0.9	△122,532	△49.8
14 使用料及び手数料	252,857	0.9	248,454	0.9	4,403	1.8
15 国庫支出金	6,306,985	21.6	5,578,462	20.1	728,523	13.1
16 都支出金	4,976,972	17.1	4,463,625	16.1	513,347	11.5
17 財産収入	15,205	0.1	15,494	0.1	△289	△1.9
18 寄附金	12,197	0.1	6,916	0.0	5,281	76.4
19 繰入金	585,573	2.0	1,008,262	3.6	△422,689	△41.9
20 繰越金	500,000	1.7	500,000	1.8	0	0.0
21 諸収入	185,394	0.6	266,461	1.0	△81,067	△30.4
22 市 債	1,230,219	4.2	1,061,072	3.8	169,147	15.9
歳入合計	29,154,492	100.0	27,758,334	100.0	1,396,158	5.0

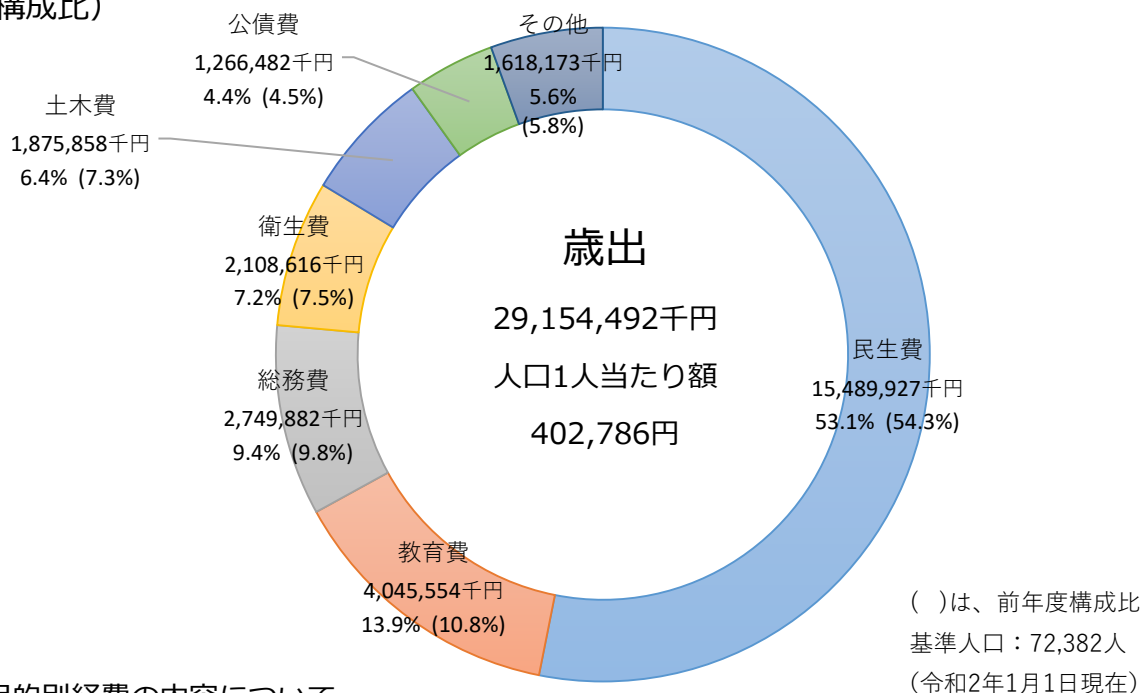


一般会計歳出調書

(1) 歳出総括表

款	区分	令和2年度		令和元年度		前年度比較	
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
		千円	%	千円	%	千円	%
1	議会費	271,845	0.9	273,143	1.0	△ 1,298	△0.5
2	総務費	2,749,882	9.4	2,717,896	9.8	31,986	1.2
3	民生費	15,489,927	53.1	15,072,416	54.3	417,511	2.8
4	衛生費	2,108,616	7.2	2,085,278	7.5	23,338	1.1
5	農林業費	55,774	0.2	38,496	0.1	17,278	44.9
6	商工費	214,886	0.8	216,760	0.8	△ 1,874	△0.9
7	土木費	1,875,858	6.4	2,015,193	7.3	△ 139,335	△6.9
8	消防費	1,055,668	3.6	1,062,452	3.8	△ 6,784	△0.6
9	教育費	4,045,554	13.9	2,993,655	10.8	1,051,899	35.1
10	公債費	1,266,482	4.4	1,263,045	4.5	3,437	0.3
11	予備費	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
歳出合計		29,154,492	100.0	27,758,334	100.0	1,396,158	5.0

(目的別構成比)



【参考】目的別経費の内容について

項目	内容
1 議会費	議会の活動のための経費です。
2 総務費	人事、企画、財政、徴税、戸籍、統計、交通安全などの事業のための経費です。
3 民生費	障害者福祉、児童福祉、高齢者福祉、生活保護などの事業のための経費です。
4 衛生費	成人老人保健、母子保健、廃棄物処理、公害対策などの事業のための経費です。
5 農林業費	農業振興、林業振興の事業のための経費です。
6 商工費	商工業振興、観光振興などの事業のための経費です。
7 土木費	道路、公園、都市計画、市営住宅などの事業のための経費です。
8 消防費	火災や災害から市民の生命・財産を守る事業のための経費です。
9 教育費	学校教育、生涯学習、スポーツ振興などの事業のための経費です。
10 公債費	市債（借金）を返済する元利償還金（元金と利子）などの経費です。
11 予備費	不測の事態や緊急の場合などに充てるための経費です。

(41頁裏面余白)

武蔵村山市の家計簿

発行年月／令和2年9月

発行／武蔵村山市

編集／武蔵村山市企画財政部財政課

〒208-8501

東京都武蔵村山市本町一丁目1番地の1

042(565)1111（代表） 内線362